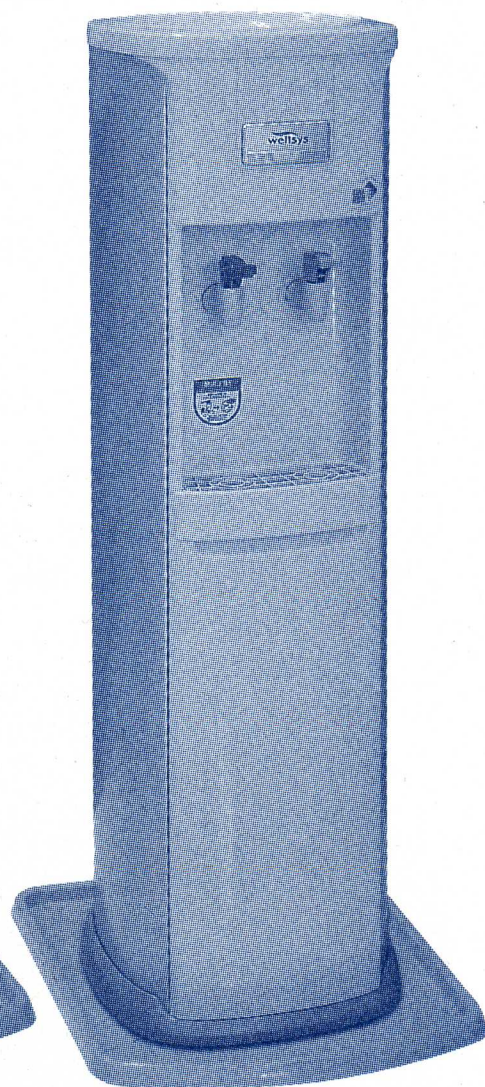
ウォーターディスペンサー 取扱説明書
JCH-2002 JCH-2005 JCH-7020

本製品内部の抗菌セパレーターには、抗菌剤を練り込んだ樹脂により製品化されております。この品質は、SIAA（抗菌製品技術協議会）により品質を認証され登録されています。

JCH-2002　JCH-2005　JCH-7020

はじめにお読みください。

ここに示した注意事項には、製品を正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を防止し、製品の保全のための重要な内容で、保証対象外となる事例がありますので、必ずお読み下さい。

この度はウォーターディスペンサーJCH-2002/2005/7020をお買い上げいただきありがとうございます。本書には事故を防ぐための注意事項と製品の取り扱い方を記載しております。ご使用の前に必ず本書をよくお読みの上、正しくお使い下さい。お読みになった後は、いつでも見られるところに保管して下さい。

※ 水の入っていない状態で電源プラグ及び温水スイッチを入れないで下さい。故障及び損傷の原因になります。

安全上のご注意

ディスペンサー本体に水以外の飲料をお使いになりますと、故障や事故の原因となります。絶対におやめ下さい。

- ご使用前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくご使用下さい。
- ここに示した注意記号は、いずれも安全に関する重要な内容を記載しておりますので、必ずお守り下さい。
  本文中の「図記号」の意味は次の通りです。

	「禁止」を表わします。		「必ず守っていただく行為」を表わします。
	「アース設置」を表わします。		「ふれないで下さい」を表わします。
	「電源プラグを必ずコンセントから抜いて下さい」を表わします。		「分解しないで下さい」を表わします。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保存して下さい。

■ 据え付け上の注意事項

 注　意 ｛誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。｝

厳　守	床が丈夫で水平なところに確実に据え付けて下さい。 転倒・落下によるケガなどの原因になる事があります。
禁　止	水のかかる場所や湿気の多い場所には据え付けないで下さい。 漏電により、感電や火災の原因になります。
厳　守	ボトルの取り外し時やコック、部品の消耗により水漏れをする場合がありますので、 電化製品近辺やカーペットの上などに置かないで下さい。
アース設置	万一の感電事故防止の為に、電気工事店にアース工事（D種接地工事・有料）をご依頼下さい。 誤った配線工事は、漏電、感電事故や火災の恐れがあります。
厳　守	**たこ足配線をしないで下さい。** コンセントを単独で使って下さい。 他の器具と併用すると、分岐コンセント部が異常発熱して発火する事があります。
禁　止	油・可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行わないで下さい。 万一漏れてウォーターディスペンサーの周辺に溜まると、発火の原因になる事があります。

■ 使用上の注意事項

 注　意 ｛誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。｝

禁　止	電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差込みがゆるい時は使用しないで下さい。 感電・ショート・発火の原因になる事があります。
厳　守	電源プラグはコンセントに刃の根元まで確実に差込み、ホコリが付着しない様定期的に清掃して下さい。異常発熱や火災の原因になる事があります。
禁　止	電源プラグをウォーターディスペンサーの背面で押し付けないで下さい。 電源プラグを傷付け、感電や火災の原因になる事があります。
禁　止	濡れた手で電源プラグを抜き差ししないで下さい。 感電の原因になります。
禁　止	本体に水をかけないで下さい。 電気部品に水がかかると感電や火災の原因になります。
禁　止	定格電圧（単相100V）以外で使わないで下さい。 定格電圧以外の電圧で使用すると、感電や火災の原因になる事があります。

■ 使用上の注意事項

 注　意 ｛誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。｝

禁　止	製品の上に乗ったり、物を載せたりしないで下さい。 転倒・落下によりケガや破損の原因になる事があります。
厳　守	製品は屋内用ですので屋外では使用しないで下さい。
禁　止	可燃性スプレーを近くで使わないで下さい。 電気接点のスパークで引火するおそれがあります。
厳　守	可燃性ガスなどのガス漏れがあった時には、ウォーターディスペンサーやコンセントには手を触れず、窓を開けて換気して下さい。引火爆発し、火災ややけどの原因になる事があります。
プラグを抜く	焦げ臭いなどの異常がある場合は、すぐに運転を停止して、電源プラグを抜き、お買い上げの販売店又は、お問い合わせ・修理窓口に相談下さい。 異常のまま運転を続けますと故障や感電・火災の原因になります。
接触禁止	給湯時や排水時にお湯に手を触れないで下さい。 やけどをするおそれがあります。
禁　止	温水運転時、子供だけで使わせたり、幼児の手が届く所で使わないで下さい。 やけどのおそれがあります。
接触禁止	温水運転時に、温水タンクなどの高温部に触れないで下さい。 やけどをするおそれがあります。
禁　止	水の入っていない状態で電源を入れないで下さい。 空だきにより、火災や感電の原因になる事があります。
禁　止	転倒させないで下さい。 湯が流れ出て、やけどをするおそれがあります。
禁　止	傾けたり、ゆすったり、湯を入れたままで移動しないで下さい。 湯が流れ出てやけどをするおそれがあります。
禁　止	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたり、また重い物を載せたり、挟み込んだり、加熱したりしないで下さい。 電源コードが破損し、感電や、火災の原因になります。
プラグを抜く	電源プラグを抜く時は、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いて下さい。感電やショートして発火する事があります。
禁　止	水以外の飲料は入れないで下さい。 機械の故障を起こしたり、健康を害するおそれがあります。
厳　守	長時間ご使用にならない時は、必ず排水し、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 水の腐敗や絶縁劣化による感電や漏電・火災の原因になります。

■ 修理時の注意事項

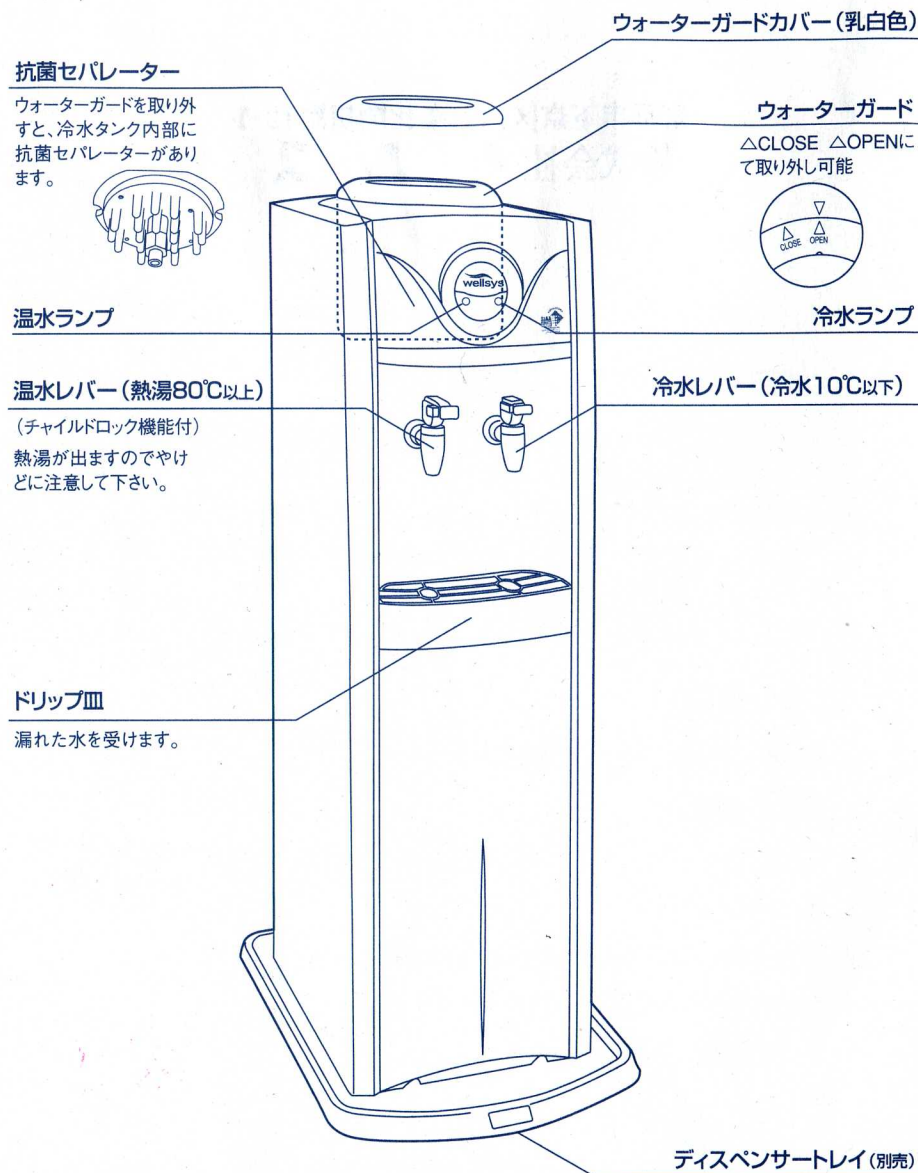
 注　意 ｛誤った取り扱いをした時に、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きいもの。｝

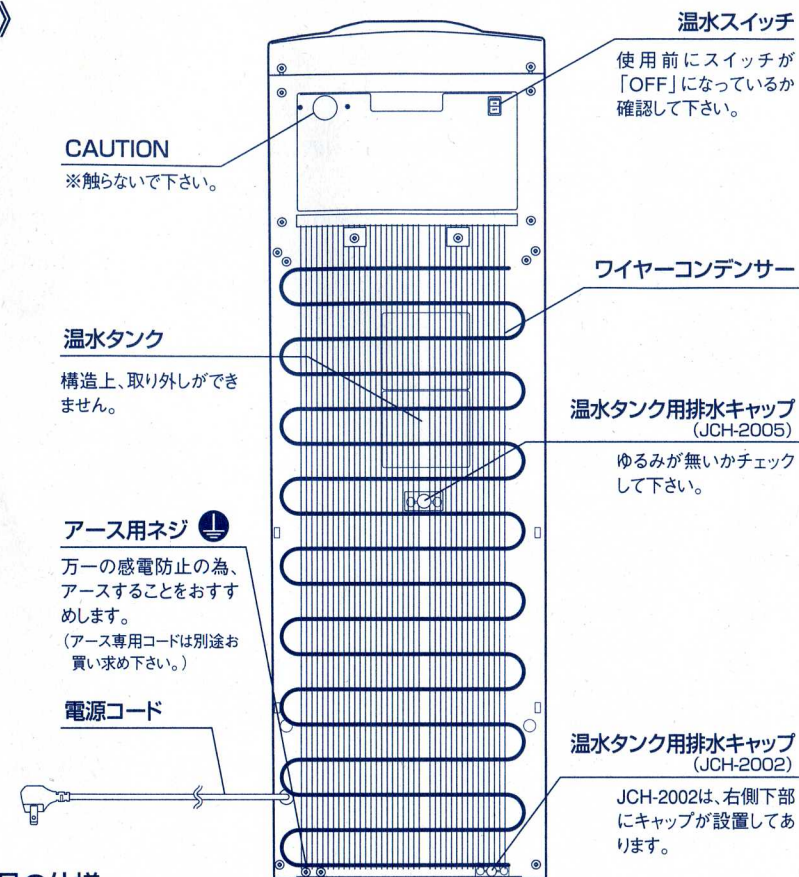
分解禁止	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、修理・改造は行わないで下さい。 発火したり、異常動作してケガをする事があります。

■ 廃棄時の注意事項（不法投棄は、決してしないで下さい。）

厳　守	2001年4月施行の家電リサイクル法でウォーターディスペンサーを廃棄される場合は収集・運搬料金とリサイクル料金をお客様に負担していただき、販売店や市町村へ適正に引き渡すことが求められています。 また、本製品が経年劣化による故障等がありましたら、廃棄処分をお願いいたします。

各部の名称 (内容物をご確認下さい) JCH-2002 / 2005

《前面》

※ 本図はJCH-2005
(JCH-2002も各部名称は同じです。)

《背面》

製品の仕様

品名		ウォーターディスペンサー	
型番		JCH-2002	JCH-2005
定格電圧(V)		100	
定格周波数(Hz)		50・60共用	
定格消費電力(W)	冷水	75	
	温水	350	450
ヒューズ		125V10A	
冷水温度(℃)		10℃以下	
温水温度(℃)		80℃~85℃	
タンク容量(cc)	冷水	2200	
	温水	1600	2100
冷却方式		圧縮式	
冷媒		R134a	
温度調節		サーモスタット式	
温度制御		バイメタル式(85℃自動復帰型および130℃手動復帰型 各1)	
使用場所		屋内用	
外形寸法(mm)		310(W)×310(D)×510(H)	310(W)×310(D)×1020(H)
製品重量(kg)		14	19
電源コード		有効長 約1.8m	

各部の名称（内容物をご確認下さい）JCH-7020

《前面》

ウォーターガードカバー（乳白色）

抗菌セパレーター

ウォーターガードを取り外すと、冷水タンク内部に抗菌セパレーターがあります。

HEPAフィルター

ウォーターガード

温水ランプ

冷水ランプ

温水レバー（熱湯80℃以上）

（チャイルドロック機能付）

熱湯が出ますのでやけどに注意して下さい。

冷水レバー（冷水10℃以下）

ドリップ皿

漏れた水を受けます。

ディスペンサートレイ（別売）

製品の仕様

品名		ウォーターディスペンサー
型番		JCH-7020
定格電圧（V）		100
定格周波数（Hz）		50・60共用
定格消費電力（W）	冷水	75
	温水	450
ヒューズ		125V10A
冷水温度（℃）		10℃以下
温水温度（℃）		80℃～85℃
タンク容量（cc）	冷水	2200
	温水	2100
冷却方式		圧縮式
冷媒		R134a
温度調節		サーモスタット式
温度制御		バイメタル式（85℃自動復帰型および130℃手動復帰型 各1）
使用場所		屋内用
外形寸法（mm）		308（W）×312（D）×1045（H）
製品重量（kg）		16
電源コード		有効長　約1.8m

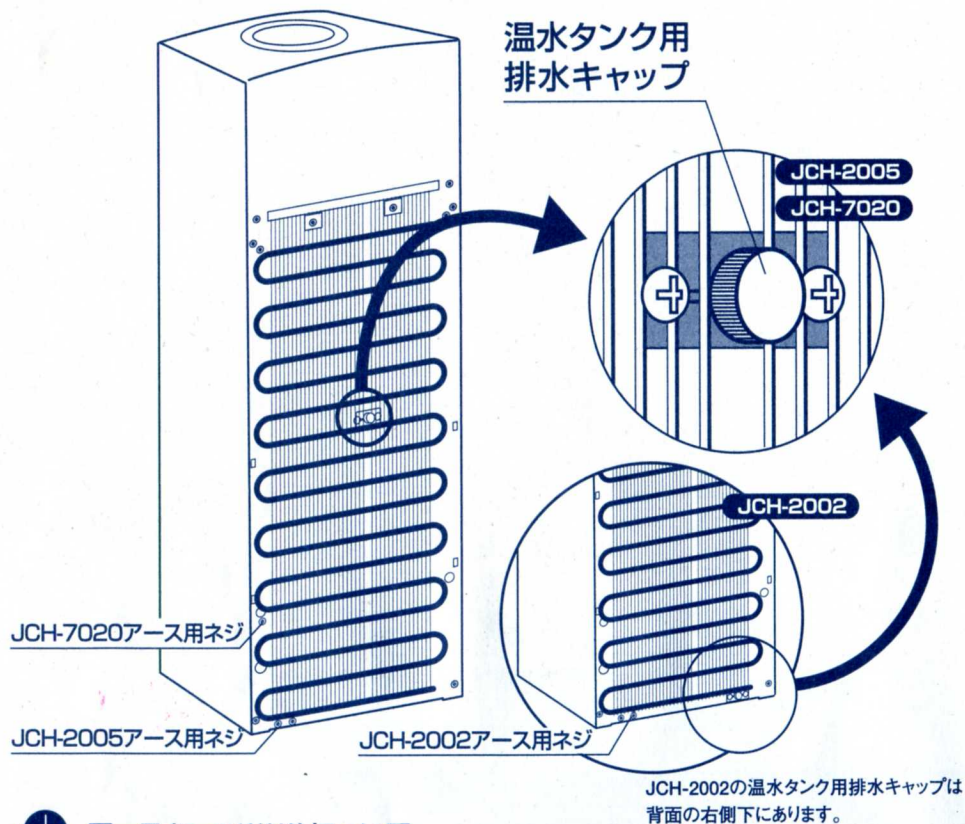
はじめに

本体をお届けしてからしばらくの間は、配達や移動により、コンプレッサー内の冷媒が振動により不安定な状態です。
設置してから約１時間は、電源プラグ及び温水スイッチを入れないで下さい。

※手順⑤まで電源プラグをコンセントから外した状態で行って下さい。

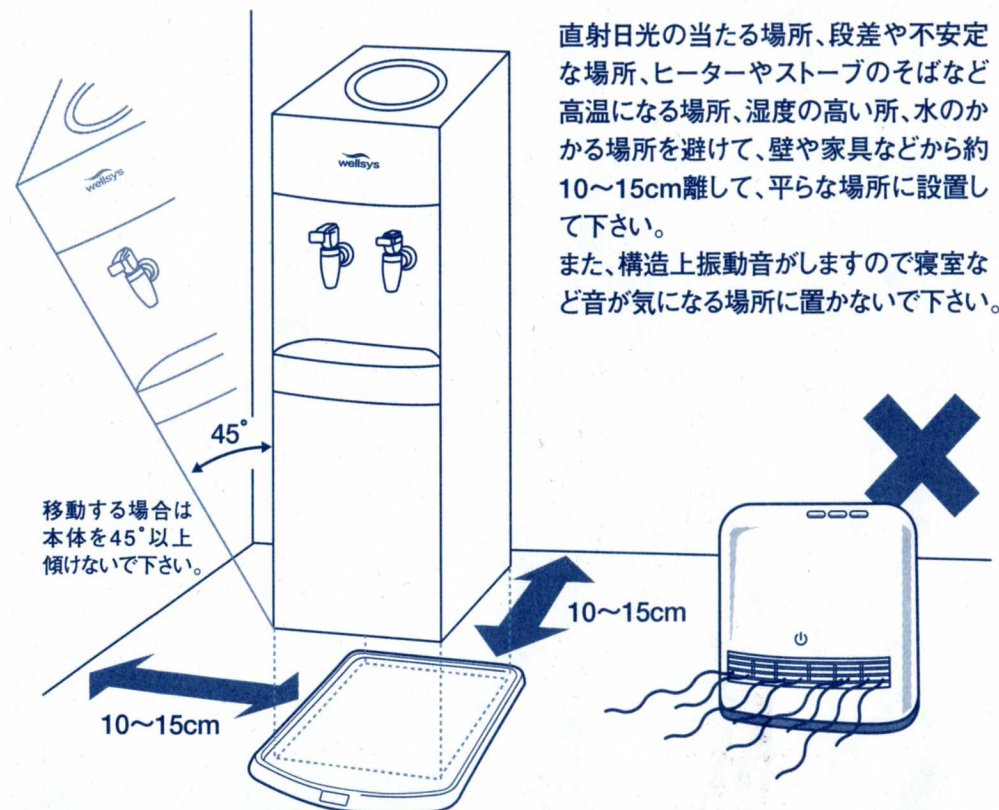
① 背面の温水タンク用排水キャップがゆるんでいないかチェックして下さい。

※ ゆるんでいると水漏れの原因になりますので必ずチェックして下さい。
※ 機種により排水キャップ等の形状が異なる場合があります。

JCH-2002の温水タンク用排水キャップは背面の右側下にあります。

アース（アース線接続）について

万一の感電防止の為、アース線接続することをおすすめします。また、湿気・水気のある洗い場などには必ずアース線接続が必要です。アース工事は最寄りの電気工事店へアース工事（D種接地工事・有料）をご依頼下さい。
誤った配線工事は、漏電、感電事故や火災の恐れがあり大変危険です。

② 下図にしたがって放熱スペースをあけて設置して下さい。

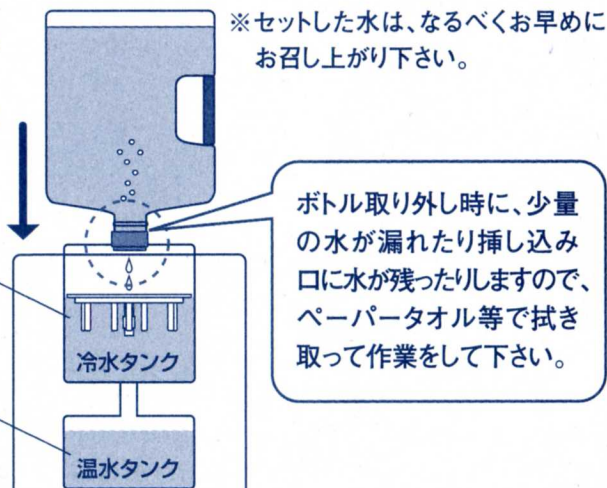
直射日光の当たる場所、段差や不安定な場所、ヒーターやストーブのそばなど高温になる場所、湿度の高い所、水のかかる場所を避けて、壁や家具などから約10～15cm離して、平らな場所に設置して下さい。
また、構造上振動音がしますので寝室など音が気になる場所に置かないで下さい。

- ボトルの取り外し時や、レバー、部品の消耗により水漏れをする場合がありますので、電化製品の近辺やカーペットの上に置かないで下さい。
- ウォーターディスペンサーは屋内用ですので、屋外では使用しないで下さい。
- 熱を外に逃がすために動作中のウォーターディスペンサー背面のワイヤーコンデンサー部分に熱を持ちますが、製品の異常や故障ではありません。

水以外のジュース、お茶、コーヒー、お酒などの飲料を入れますと、故障や事故の原因になりますので絶対に使用しないで下さい。

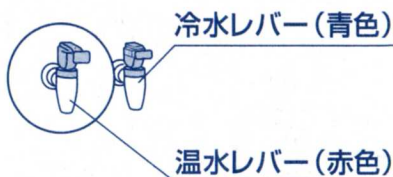
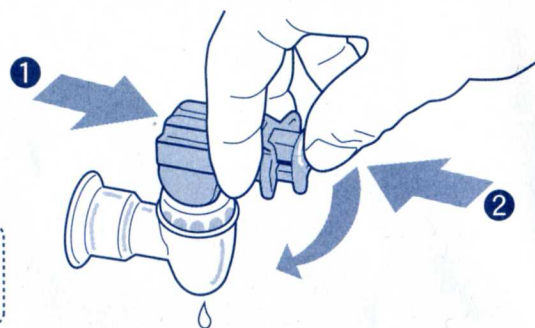
③ ボトルをディスペンサー本体へ挿し込んで下さい。

ディスペンサー本体へ垂直にボトルを挿し込んで下さい。
挿し込むと、水がタンク内に供給されます。

※セットした水は、なるべくお早めにお召し上がり下さい。

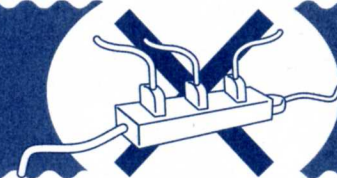
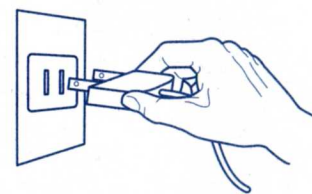
ボトル取り外し時に、少量の水が漏れたり挿し込み口に水が残ったりしますので、ペーパータオル等で拭き取って作業をして下さい。

冷水タンク
2.2ℓ
(JCH-2002/2005/7020)

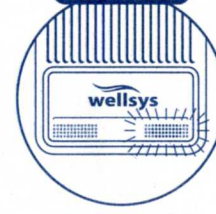
温水タンク
1.6ℓ (JCH-2002)　2.1ℓ (JCH-2005)　2.1ℓ (JCH-7020)

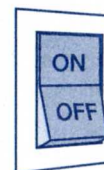
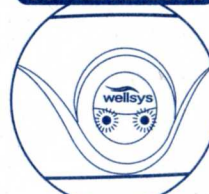
④ 温水レバー（赤色）/ 冷水レバー（青色）から水が出ることを確認して下さい。※水が出るまでに数十秒掛かる場合があります。

特に乳幼児がいるご家庭では、**温水レバー**に触らせないよう保護者管理の下、ご使用下さい。

温水レバー（チャイルドロック機能付）

通常使用時は、80℃以上の熱湯が出ますので、やけど等ご注意下さい。

❶❷の方向へ押し付けながら下にレバーを下げると、水が出ます。

たこ足配線は絶対にしないで下さい。

⑤ ①〜④までの作業をすべて確認して設置してから、電源プラグをコンセントに差し込みます。

前面パネルの緑のランプが点灯します。

JCH-7020
wellsys

前面パネルのブルーのランプが点灯します。

⑥ 温水スイッチ（ディスペンサー本体背面・赤色）を「ON」にします。

JCH-2002/2005

前面パネルの緑と赤いランプが点灯します。

JCH-7020
wellsys

前面パネルのブルーとオレンジが点灯します。

温水タンクに水が入っていないまま温水スイッチを「ON」にしますと、空焚きになり危険ですので、使用中もボトル内の水が空になっていないか、温水コックから水が出なくなっていないかを必ず確認して下さい。

⑦ 電源プラグを入れた後、冷水は約40分ほどで10℃以下まで温度が下がり、温水スイッチを入れた後、温水は約30分ほどで75℃以上まで温度が上がります。

（時間は設置環境により、多少異なります。）

安全上のご注意等ご理解の上、取扱い方法を守ってご使用下さい。

※ 使用中は電源プラグ及び温水スイッチを入れた状態でご使用下さい。
※ 電源を切ったり、長時間使用されないとタンク内の水が滞留して水質が劣化し、不快な臭いや味の原因になります。

長時間使用しないとき / 故障かな?と思ったら

長時間使用しないとき ⚠ 必ず以下の手順で保管して下さい。

1.製品背面にある温水スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。
温水タンク内のお湯が冷めてから作業を始めて下さい。
すぐに作業を始めると温水タンク用排水キャップ等から熱湯が出て、火傷等の恐れがあり危険です。
2.セットしてあるボトルを取り外し、ボトルを抜いた時に少量の水がサーバーのウォーターガードに残りますので、ペーパータオル等で拭き取って下さい。
3.バケツ等を用意して冷水・温水レバー、温水タンク用排水キャップから、残っている水を排水します。

⚠ 注意:この時、温水によるやけどの恐れがありますので、温水が常温になるまで数時間してから作業をして下さい。温水タンク用排水キャップからは、水が勢いよく出ますのでご注意下さい。

4.製品背面にある温水タンク用排水キャップを外し排水します。水が出なくなったら温水タンク用排水キャップを取り付けます。
5.製品各部に残っている水気は完全に拭き取って下さい。
6.ウォーターガード内や製品外装は、サビやホコリなどで故障する恐れがありますので、ビニール袋などを被せて段ボールで包んで下さい。

故障かな?と思ったら

項目	確認	対策
運転しない	・電源プラグが確実に接続されていますか?	・電源プラグをしっかり差し込んで下さい。
冷水が冷えない	・本体がストーブやガス機器、又は直射日光があたるなど、暑い場所に設置されていませんか?	・涼しい場所に移動して下さい。
	・本体が壁面に近づきすぎていませんか?	・本体を壁面より10～15cm以上離して下さい。
	・冷水温度調節機器は正常な位置にセットされていますか? (出荷時には、CAUTIONシールが貼ってあります。)	・背面の冷水温度調節器は、「MID」にセットして下さい。設定を変えると冷却性能の低下、又は凍結の原因となることがあります。 MID / LOW / HIGH
	・一度に多くの冷水をお使いになりましたか?	・製品を再び使用する前に、しばらく時間をあけて下さい。
温水が熱くない	・温水スイッチが「OFF」になっていませんか?	・温水スイッチを「ON」にして下さい。
異音がする	・平らな場所に設置されていますか? ・本体背後に何か異物がありませんか?	・安定した平らな場所に移動して下さい。 ・異物を除いて下さい。
温水(冷水)が出ない	・ボトルに水がありますか?	・ボトルに水を補充して、本体に設置して下さい。
水の臭い・味がおかしい	・水をセットしてから長期間新しい水の取り替えをしないで使用していませんか?	・水を取り替えて、タンク内の水を全て流して洗浄して下さい。

● 水の取り替えやタンク内洗浄をしてもなお、水の不快な臭い・味がある場合は、最寄りの保健所に検査を依頼の上、ご確認下さい。(費用はお客様のご負担になります)

お問い合わせ・修理窓口のご案内

■ お問い合わせ先

お問い合わせは
0120-388-084
受付時間 / 平日 9:00～18:00
Health 株式会社ヘルス

[注意事項]

● 発送は宅配便等、お客様の手元に控えが残る方法にてお送り下さい。
控えが残らない発送は固くお断りいたします。
● 修理依頼時の送料は、お客様のご負担とさせていただきます。
なお、輸送中の事故においては、弊社は責任を負いかねますので、
輸送会社に保証していただくなどの措置をおとり下さい。
※ 発送の際には、ウォーターディスペンサーを横置きにしないで下さい。

[必要な情報]

① 返送先(氏名・住所・電話番号)
② 製品の品番
③ 製品のロットナンバー(本書及び製品側面に記載されています。)
④ 具体的な症状
⑤ 症状の発生状況(初めから・ある日突然等)
⑥ 症状の発生頻度(必ず・時々・時間が経つと等)
⑦ ご使用環境

※ ご提供いただいた個人情報は、上記の目的にのみ使用し、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。